

淀川河口と神崎川河口に挟まれた海岸は、江戸時代、京都の矢倉九右衛門により新田として干拓されたため、「矢倉海岸」と呼ばれています。

矢倉海岸に向かう途中の大野川緑陰道路の林ではスズメやムクドリのほか、この時期にはジョウビタキや、シロハラ・ツグミなどが現れます。淀川の堤防

では、ホシハジロやスズカモ、キンクロハジロなどが群れており、カンムリ

カイツブリやハジロカイツブリ、鉄塔のミサゴなども観察することができます。

神崎川右岸の干潟では、ハマシギやイソシギに出会えるかもしれません。

<今回の指令>

1. 水鳥たちの暮らしのようすを調べよう！
2. 水鳥の種類のほか、オス・メスの見分けに挑戦してみよう！
3. カモのなかまのカウント(個体数調査)にも挑戦！

**やさしいきもち** 野外活動、無理なく楽しく  
採集は控えて自然はそのままに  
静かに、そーっと  
一本道、道からはずれないで  
気をつけよう、写真、給餌、人への迷惑  
持って帰ろう、思い出とゴミ  
近づかないで、野鳥の巣

ファミリーネイチャークラブ **バーティ**

やぐらかいがん  
**矢倉海岸**

～スズガモ・キンクロハジロ～

2014年1月13日(月・祝)



担当：矢倉海岸定例探鳥会リーダー

福寄 隆司 岩井 智

浅尾 和巳

上村 賢 (090-8653-9165)

矢倉海岸 バーディ+U50	2014年		やぐらかいがん バーディ+U50	2014年	
	1月			1月	
	13日			13日	
	天候	晴れ		てんこう	はれ
みつけた鳥・きいた鳥	姿	声	みつけたとり・きいたとり	かくにん	こえ
カモのなかま			カワセミ／キツツきのなかま		
1	オカヨシガモ	○	44	カワセミ	
2	ヨシガモ		45	コゲラ	
3	ヒドリガモ	○	○	ハヤブサのなかま	
4	アメリカヒドリ		46	ハヤブサ	○
5	マガモ	○	47	チョウゲンボウ	
6	カルガモ	○	モズ／カラスのなかま		
7	ハシビロガモ		48	モズ	○ ○
8	オナガガモ	○	49	ハシボソガラス	○
9	コガモ	○	50	ハシブトガラス	○ ○
10	ホシハジロ	○	シジュウカラ／ヒバリのなかま		
11	キンクロハジロ	○	51	シジュウカラ	○ ○
12	スズガモ	○	52	ヒバリ	○ ○
13	ホオジロガモ		ヒヨドリ／ウグイスのなかま		
14	ミコアイサ		53	ヒヨドリ	○ ○
15	カワアイサ		54	ウグイス	
16	ウミアイサ		メジロ／ムクドリのなかま		
カイツブリのなかま			55	メジロ	○ ○
17	カイツブリ	○	56	ムクドリ	○ ○
18	カンムリカイツブリ	○	ツグミ・ヒタキのなかま		
19	ハジロカイツブリ	○	57	シロハラ	
ハトのなかま			58	ツグミ	○
20	キジバト	○	59	ジョウビタキ	○ ○
ウ／サギのなかま			60	イソヒヨドリ	○
21	カワウ	○	スズメ／セキレイのなかま		
22	ゴイサギ		61	スズメ	○ ○
23	アオサギ	○	62	ハクセキレイ	○ ○
24	ダイサギ		63	セグロセキレイ	
25	コサギ		アトリ／ホオジロのなかま		
クイナのなかま			64	カワラヒワ	○ ○
26	バン		65	ホオジロ	
27	オオバン	○	66	アオジ	○ ○
シギ／チドリ／カモメのなかま			67	オオジュリン	
28	ケリ		そのた		
29	イカルチドリ		68		
30	コチドリ		69		
31	イソシギ	○	70		
32	ハマシギ		71		
33	ユリカモメ	○	72		
34	ウミネコ	○	73		
35	カモメ		74		
36	セグロカモメ	○	75		
37	オオセグロカモメ		76		
ミサゴ／タカのなかま			77		
38	ミサゴ	○	78		
39	トビ	○	※	カワラバト(ドバト)	○ ○
40	チュウヒ		合 計		36
41	オオタカ				16
42	ハイタカ				37
43	ノスリ				